

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	里山みどりの保全事業			事業番号	019-102
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④生態系や緑の保全			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1 ,15.2 ,15.4 ,15.5		
		有	取組	南部丘陵の里山などの保全				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							緑の基本計画、都市計画マスタープラン、生物多様性戦略、南区まちづくりビジョン
3	事業開始年度		平成 29 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							都市緑地法、堺市緑の保全と創出に関する条例、堺市基金条例

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)							本庁、民間企業、NPO
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民、特に保全を優先すべき地区(約160ha)			対象数	単位	
						817,441	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)							・持続可能な里山里山環境を育み、次代に継承するため、樹林地や農地、ため池などが一体となった緑豊かな自然環境の保全・活用により、南部丘陵エリアの緑を育む。 ・健全な環境の保持及び向上を図る必要があると認める個人が所有する樹木・樹林の適切な維持管理への支援。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)							・プロモーション企画・実施…緑地の維持管理や活用等、緑地保全への市民・企業等の参画を図るためのプロモーション活動「堺の森再生プロジェクト」(H27年度～)を実施するとともに、南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信する。 ・保全緑地等の確保…緑地保全制度に基づく特別緑地保全地区制度や市民緑地制度、条例に基づく保全緑地制度等の総合的な運用を図り南部丘陵の緑地を確保。 ・保全緑地等の維持管理…工場地法に係る敷地外緑地制度や緑地保全制度等を活用した南部丘陵の緑地の維持管理と継続保有への支援を実施。 ・保存樹木支援業務…標柱・表示板設置、樹木医による調査・診断・剪定指導等 ・はなみどり基金(緑の保全)…緑地の保全に必要な財源の確保
		※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)							—
10	公民連携・協働事業							南海電鉄(株)、(株)クボタ、アルスコポーレーション(株) 等

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	緑地保全事業の参画団体数	団体	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	6	7	8	10
			実績値	0	5		
		達成率	0%	71%			
当該指標を選定した理由		市民、事業者等の力を活かした緑地の維持管理、利用、活用の推進を図るため。(堺市緑の基本計画)					
目標値の設定根拠・算出方法		市民団体、企業等への呼びかけにより里山みどり保全事業に参画した団体数(堺の森再生プロジェクト参加団体数)					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	堺の森再生プロジェクトに参加を呼びかけた企業等団体数	団体	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	15	15	15	
			実績値	0	19		
		達成率	0%	127%			
当該指標を選定した理由		南部丘陵の緑地の価値や魅力、保全の必要性を啓発するためのイベントへの市民団体や企業等の参画を促すため。					
目標値の設定根拠・算出方法		参画団体数確保のため「クールシティ・堺パートナー」参画事業者をベースに堺の森再生プロジェクトへの協力を促す。					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	里山みどりの保全事業	事業番号	019-102
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	18,624	4,052	13,803	8,295	44,154	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債	10,400		2,200		2,200
	その他 (基金繰入金)	0		6,077	0	13,877
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	8,224	4,052	5,526	8,295	28,077
14 人件費 (b)	9,270	9,270	9,270	9,270	9,170	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	27,894	13,322	23,073	17,565	53,324	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R4 決算
16 事業費内訳	特別緑地保全地区土地買入に伴う弁護士委託料	R4 決算	6,600	6,600	保全緑地制度指定測量業務	R4 決算	0	0
		R5 予算	16,500	16,500		R5 予算	600	0
	南部丘陵緑地保全啓発看板設置工事	R4 決算	0	0	保全緑地枯損木撤去業務	R4 決算	0	0
		R5 予算	17,500	6,500		R5 予算	300	0
	特別緑地保全地区鑑定手数料	R4 決算	0	0	保存樹支援業務	R4 決算	285	285
		R5 予算	3,740	3,740		R5 予算	294	0
	特別緑地保全地区測量等業務	R4 決算	0	0	協定分の維持管理支援に係る報償費	R4 決算	258	258
		R5 予算	3,000	800		R5 予算	259	259
	緑地保全プロモーション業務	R4 決算	1,129	1,129	その他(消耗品費ほか)	R4 決算	23	23
		R5 予算	1,500	0		R5 予算	461	278

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 堺の森再生プロジェクトのイベント回数	回	0	1
② 上記①にかかる年間経費	千円	0	1,129
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		1,129,000

備考 (算出についての説明等) 市民や企業等の参画を図り執り行われる緑地保全啓発イベントの「堺の森再生プロジェクト」の企画運営経費。(令和2、3年度は、中止)

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 一般市民や企業等の参加により行っている「堺の森再生プロジェクト」の緑地保全の啓発事業による効果は、定量的には表しがたいものである。令和2、3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントを中止していたが、令和4年度は3年ぶりに新型コロナ対策をとりながら、規模を縮小してイベントを再開した。イベントの規模縮小や、協力いただいている南海電鉄(株)から会場までのシャトルバスの提供や、アルス(株)から資材の提供を受けるなど、イベントにかかるコストを削減し、効果的・効率的にイベントを運営、実施した。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 緑地保全の啓発等を行い、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区や堺市緑の保全と創出に関する条例に基づく保全緑地等を指定することにより、南部丘陵の緑地保全に寄与した。